

事業報告書（令和4年度）

事業名 “ESD for 2030”岡山ユネスコプログラム 2022

団体名 岡山ユネスコ協会

担当者名 井上 紘貴

※活動の様子がわかる写真と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

1) 平和の鐘を鳴らそう！ in 長泉寺

令和4年8月15日（月）11:30～14:00、岡山市北区南方の長泉寺にて開催。弊会会員、一般参加者、高校生ボランティア、メディア関係者含めて約70名が参加。今年度もコロナ感染者が増加している状況下だったため、感染防止対策をとって開催した。



平和の鐘を鳴らそう！ in 長泉寺 ボランティア高校生による「わたしの平和宣言」

参加者全員で平和の鐘を鳴らした後に、「平和の話」では AMDA 理事の難波妙氏より「平和の鐘を鳴らそう！ in ウクライナ」と題して、近隣国ハンガリーにおけるウクライナ避難者支援の現状について話題提供していただいた。



AMDA 難波 妙氏による「平和の話」

(様式第8号)

2) 絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展

岡山市内の小中学校に在籍する児童・生徒を対象に募集し、優秀作品については令和5年1月7日(土)～9日(月・祝)に岡山市中区西川原のおかやま西川原プラザにて開催した。岡山市内の小中学校から239点の応募があり、その中から選定した入賞作品77点を展示した。(学年ごとに優秀賞、優良賞、佳作を選定、さらに日本ユネスコ協会連盟会長賞、岡山ユネスコ協会会長賞、奨励賞の特別賞を選定)



展示期間中、入賞した児童・生徒、その家族を中心に約200名にご来場いただいた。最終日9日には表彰式を実施したが、コロナ禍もあり、対象者を特別賞3賞(奨励賞、岡山ユネスコ協会会長賞、日本ユネスコ協会連盟会長賞)および優秀賞に限定した。

3) SDGs パスポート事業

2022年度も2021年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響で「SDGs パスポート交流会」は中止とした。コロナ禍以前と同様の活動が難しい状況下ではあったが、5名が30ボラン達成、22名が15ボランを達成した。

2. ESDの視点

①事業を通じて、参加者にどのような気づきや意識・行動の変容があったか

1) 平和の鐘を鳴らそう！in長泉寺

平和の鐘を鳴らそう！in長泉寺では、16名の高校生にボランティアとして当日の運営に携わっていただいたが、昨今のロシアによるウクライナ侵攻により平和への関心が高まったものと考えられる。ボランティアに参加した高校生からは、「ウクライナのためにできる事は少ないが、自分たちにもできることを探し、行動に移していきたい」「今、世界で何が起きているか目を向けることや、平和の鐘を鳴らそうについて周りに話すことも平和の第一歩になると思う」などと感想を寄せていただいた。

2) 絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展

優秀賞を受賞した中学生からは、「自分たちの住む地域の良さを実感できた」と感想をいただいた。また、優秀賞を受賞した小学生からは「優秀賞を受賞して大変嬉しい、今後の学校生活の励みにしたい」と述べ、自己肯定感の向上に結びついたものと考えている。

3) SDGs パスポート事業

コロナ禍の影響で通常の活動が難しい状況下で5名が30ボランを達成、22名が15ボラン

を達成した。SDGs パスポート事業に参加した小学生から「小さな事でも努力を重ねることでSDGsの目標達成に貢献していけたらいいと思った。今後もたくさんの経験を活動に活かせるよう頑張りたい」と感想を寄せていただいた。

②どのように学び合いを取り入れたか

1) 平和の鐘を鳴らそう！in 長泉寺

平和の話ではボランティアに参加した高校生にも質問できるよう、運営に配慮した。

2) 絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展

これまでの絵画展では受賞者からの感想を聴く機会を設けていなかったが、今回初めて設けて、受賞者の生の声を共有することができた。

3) SDGs パスポート事業

昨年度に引き続いて、岡山経済同友会に加盟する企業の協賛、連携を得て、岡山独自のパスポートを作成した。これにより、企業、学校ともにSDGsへの理解、普及を促した。

③どのような学びと実践を結び付ける工夫を行ったか

1) 平和の鐘を鳴らそう！in 長泉寺

高校生ボランティアにとって、世界史や日本史など社会科とつながる内容になったと考えられる。

2) 絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展

図画工作で学んだ内容を夏休みの課題として実践に活かせる場になったほか、参加した児童、生徒の非認知能力向上に結びついたと考えられる。

3) SDGs パスポート事業

総合的な探求学習の一環として地域で活動できる一助になれたと考えられる。

3. 取組の成果（事業計画書に記載した事業の目的・目標をどのように達成できたか。事業を実施してどのような成果があったか。）

1) 平和の鐘を鳴らそう！in 長泉寺

今年はロシアによるウクライナ侵攻もあり、過去最多の16名もの高校生がボランティアとして運営に携わっていただくと同時に、各々がイベントを通じて平和への関心を高め、自分たちに何ができるかを考える機会になったと考えている。

2) 絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展

応募総数はコロナ禍以前より減少しているが、今年度は239点の応募があり、昨年度の165点より増加しほか、新たに応募してきた小学校も複数校あった。

3) SDGs パスポート事業

5名が30ボランを達成、22名が15ボランを達成したが、各学校で児童・生徒が具体的にどのような活動に取り組んでいたかが把握しきれていないのが現状である。

4. 今後の課題と展望（事業がどのように岡山地域のESDの取組と持続可能な社会づくりの発展・継続につながるか）

・SDGs パスポート事業に協賛いただいた企業にも、弊会の活動に参画していただけるよう、情報を発信していきたい。

・絵で伝えよう！わたしに町のたからもの絵画展については、マスコミにプレスリリースを出して、より多くの市民にアピールしたい。また絵画展の日程についてはこれまでの年明けから11月の連休に前倒しで実施したい。

・Facebook や twitter などの SNS も活用して情報発信していきたい。